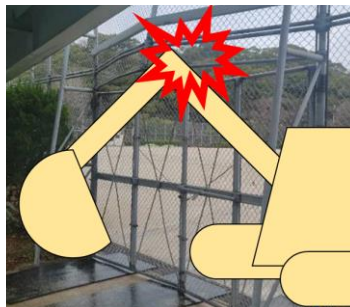


公共工事等事故情報

事故分類	物損公衆災害	発生日時	令和 6年 2月 21日(水曜日) 10時 52分			工事関係者区分	一次下請
事故区分	その他の物損	性別	—	年齢	—	業種区分	土木
被災程度	フェンス破損			事故レベル	I	休業見込日数	—
工事概要	運動施設更新						
事故概要	バックホウ(0.1m3)を工事現場内から撤収させるため、外周フェンスに設置されていたゲート(高さ2.5m)を通して出場しようとした際、アームが畳まれた状態であったため、アームをゲート上部に接触させたものである。						
事故原因	本件事故は、バックホウ運転者の不注意により発生したもので、通過前に門扉下の高さを考慮してバックホウのアームを下げて高を調整していれば防止できたものと考えられる。また、誘導員の配置がなされていれば防止できた可能性があると考えられる。						
改善策	安全訓練を行い、運転手及び誘導員ともに作業機械の周辺を十分注意するよう改めて確認した。						

事故状況図

事故発生状況



施設破損状況



改善状況図

再発防止に向けた安全ミーティング

